

悩みがちな看護記録のイノベーション

経過記録法F-SOAIPのご紹介

エフソ・アイピー

IPW(多職種連携)や医療DX推進下で、多職種で共用でき、データ利活用できる経過記録法が不可欠です。しかし、看護記録では、次のような困り事ありませんか？

- ▼ 医療機関によってSOAPかF-DARか異なり、異動時に困る
- ▼ SOAPの場合、経時的経過記録と混在し、使い分けに困る
- ▼ SOAPの場合、事前に設定した看護問題以外が記録しづらい
 - ▼ SOAPの場合、看護介入を記載しにくい
(看護介入の記載が、O、A、Pのどれかに混在してしまう)
- ▼ F-DARの場合、アセスメントやプランを記載する項目がない

◎ F-SOAIPは、看護過程を網羅した項目が設定されています。

◎形式上SOAPとF-DARを折衷しているため、SOAPやF-DARからの転換も容易です。

★既に、富士通の電子カルテ・看護記録システムへのF-SOAIP搭載例がございます。

◎経時的にも記載できます。

★『エキスパートナース』2025年2月号(特別記事 全14頁建て)

新提案！看護記録方式の新しい方法 F-SOAIP

執筆：国立甲府病院・国立新潟西中央病院・
都立墨東病院・総合新川橋病院 各看護部長



名称：看護記録のあり方研究会(F-SOAIPご紹介)

主催：F-SOAIP実践・教育研究所 <https://seikatsu.care>

代表 鳶末憲子(埼玉県立大学、看護師・介護福祉士)

副代表 小嶋章吾(国際医療福祉大学大学院、社会福祉士)



日時：2025年2月26日(水) 17:00～18:30

方法：オンライン(ZOOM) <https://zoom.us/j/91354560051>

ミーティング ID: 913 5456 0051 パスコード: nurse0226



プログラム：①F-SOAIPのご紹介 ②質疑応答・意見交換

お申込み方法：<http://seikatsu.care>「お問い合わせ」より

お申込み〆切：前日中まで

★事前お申込み者には、当日資料を配信致します。

お問い合わせ：s-kojima@iuhw.ac.jp 小嶋章吾

★お願い：関係者のみなさまへの周知をお願い致します。